



ひよこぐみだより

きらら保育園 令和5年1月1日発行

明けましておめでとうございます。新しい年を迎えて、今年はどんな楽しい事があるのかなと、ウキウキしますね。今年の干支はうさぎですね。ひよこぐみの子どもたちの心も体も軽やかに、楽しくぴょんぴょんと跳び回るような、楽しさあふれる笑顔いっぱいの年になりそうです。

新しいお友だちも増え、毎日とても賑やかです。寝返りをするようになったと思ったら、ずりばいをするようになっていたり、つかまり立ちができるようになっていたり、よちよち歩きだったと思っていると、普通に歩けるようになっていたり、子供の成長の速さに驚かされる毎日です。

この頃は、簡単な言葉のやり取りをしたり、お友だちの真似っこ遊びをしたりして楽しんでいます。自分よりも小さなお友だちにも、優しく声をかけたり、おもちゃを持って行ってあげたりしている姿も見られ、そばで見守っていると、とても嬉しい気持ちになります。まだまだ寒い日が続きますが、子どもたちの健やかな成長を楽しみ、元気いっぱい過ごしていきたいと思えます。

今年もよろしくお願ひ致します。

◆新しいお友だちが仲間入りしました◆

つちだ ひまりちゃん

保育園にも慣れてきて、寝返りをして、おもちゃに手を伸ばして遊ぶことが、できるようになりました。



♪おはなしゆびさん♪

月このゆびパパ ふとっちょパパ やあやあやあやあ ワハハハハハ

おはなしする♪ この歌をご存知でしょうか。

「おはなしゆびさん」という、子どもたちが大好きな歌です。指人形を指に付けて、保育者と一緒に楽しんでいます。小さな指を一生懸命に動かそうと頑張る仕草がとても可愛らしいので、おうちでも一緒に楽しんでみてください☆



🎄🎅サンタさんが来たよ🎄

12月23日、クリスマスお楽しみ会に参加しました。初めて見るサンタクロースとトナカイに驚いた表情をしたり、泣いてしまったりしていましたが、プレゼントをもらって大喜びの子どもたちでした。



赤ちゃんの頃から、言葉をかけて着替えることで、少しずつ身体の動きを知っていきます。「汗をかいたね。着替えて気持ちいいね。」「おなかが出たね。」等、着脱の習慣は、子どもと大人が気持ちを交わす関わりから始まります。自分でやりたい・・・の気持ちをそっと見守って、そっとサポートしてあげてくださいね。